

20 グループ

講演をうけての感想	苫小牧市の現状はどうか	孤立を防ぐために現在実践していること	孤立を防ぐための課題は何か	課題を解決していくための方策	「やさしい街づくり」のため自分では何が出来るのか
<p>060代-70代にふたさ、金銭管理 理解めて5人くらい信頼できる人 を考えたい。</p> <p>救急での医士同意、転院時の つきま、保証人。</p>	<p>① 成年後見制度 町内会で後見人になる人を養成 している。</p> <p>② 人間不信の住民への対応 ↓ サービス拒否 (朝夕関係なく身近な民生委員にtel ハワイに頼らず、民生委員が調理支援) <u>カギを預けたい</u> 認知症には、たさ 疑われない可能性あり 12ヶ月と表裏一致</p>	<p>←</p>	<p>・成年後見制度の手続きを始める タイミングが不明瞭。</p> <p>サービス拒否の要因 プライバシーが守られる支援 (家庭の内情を知られたくない人も いる。</p> <p>生活支援を受けられる人が 限られている。 <u>リスクマネジメント</u></p>	<p>③ 柔軟な対応をしてほしい。</p>	<p>「やさしい街づくり」のため 自分では何が出来るのか</p> <p>年々減らして 自分でも高齢者を集めて、ヘルパー を雇い、共同住宅を設けたい。</p> <p>・リバーサイドゲージを苫小牧でも! (自宅担保にサービス費用を銀行 から借りる)</p> <p>・業者だけでなく、一般市民から 団、市へ意見を言うことも大切</p> <p>・この街の人の声かけ。 「困ったらXXに相談してみたら」 <u>距離感も大切</u></p>
	<p>③ 雪かきボランティア 親切に民生委員が手伝うと、企業は 自分たちの仕事がなくなる...</p>	<p>自分の都合が良いときに雪かきを 手伝っている。 → ボランティア vs 親切にしたい人。</p>	<p>・官庁、役所、公的機関に頼り すぎる傾向がある。 週刊にサービスを受けたが、 雪かき(なんでうちまで来てくれない?)</p>		<p>・自分は支援が必要、助けてと 言うように心がけたい。 自分で情報を集めることも大切。</p>